

ステップ1 (先生の一言)

1. 折れ線グラフをよんでみましょう。
(教科書 27～29 ページ)

午前9時の点を左にのばして、たてのじくのもりから13度です。
午前10時は・・・

かたむきぐあいで
変わり方がわかります。

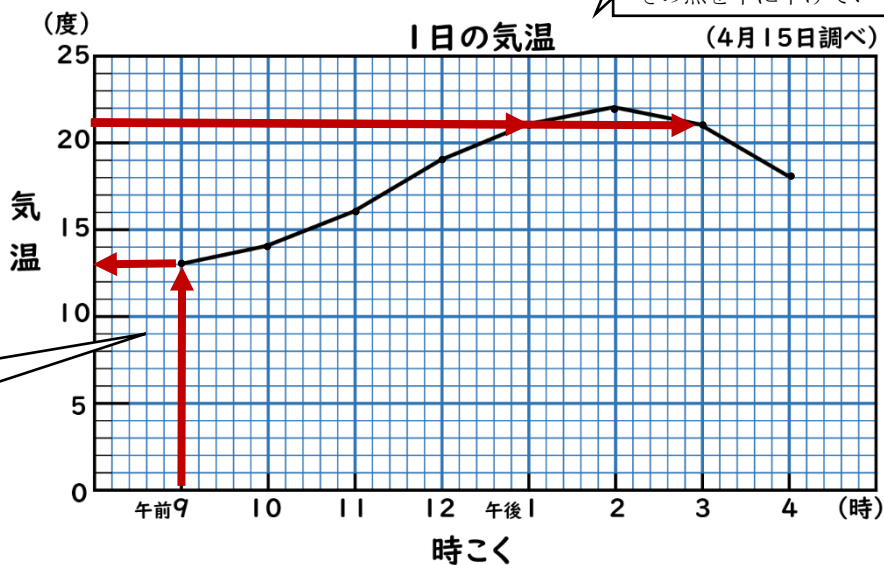
2. 折れ線グラフをかいてみましょう。

- ① 表題をかく
- ② 横のじくに時こくをとる。
目もりをつけて、単位をかく。
- ③ たてのじくに気温をとる。
目もりをつけて、単位をかく。
- ④ それぞれの時こくの気温を表す点をうつ。
- ⑤ 点を順に直線でつなぐ。

いちばん高い気温が25度ですね。それがグラフの中に入るようにするには・・・

ステップ2 (自分でやってみよう)

1. グラフからいろいろなことをよみとりましょう。



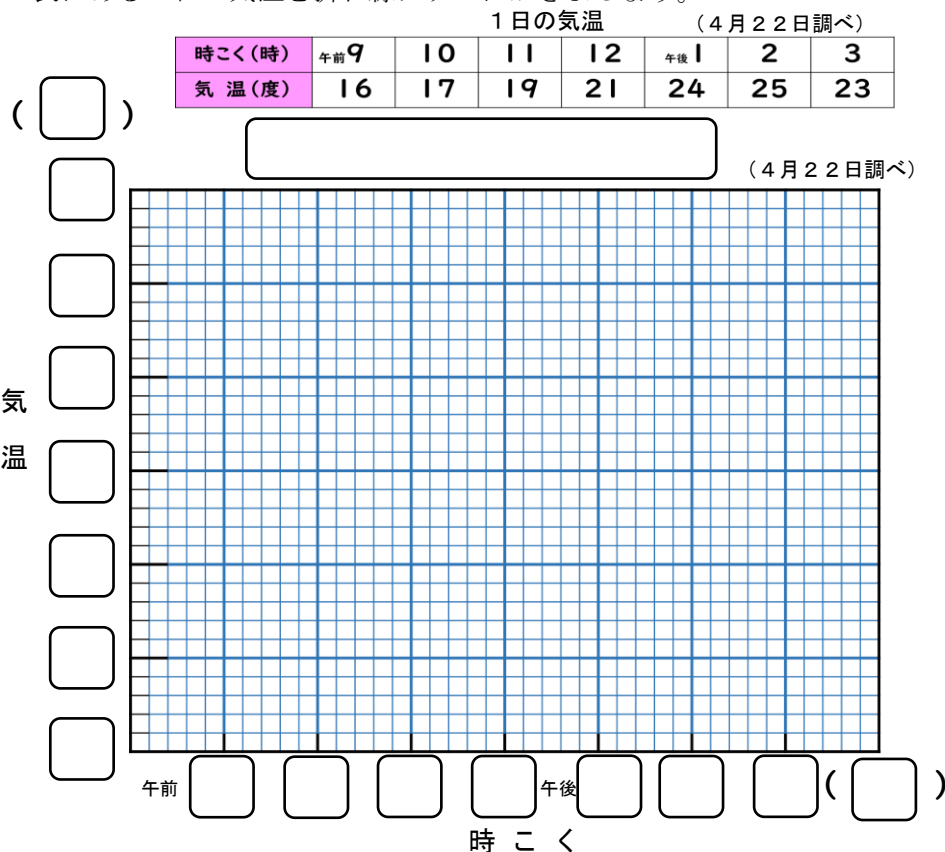
- ① たてのじくの1目もりは何を表していますか。単位をつけていましょう。

- ② 気温が21度だった時こくを全部いましょう。

午前、午後を
書くのを忘れずに。

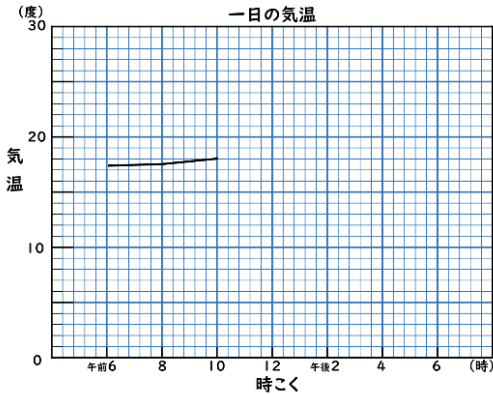
- ③ 気温の上がり方がいちばん大きいのは何時から何時までの間ですか。

2. 表にある1日の気温を折れ線グラフにかきましょう。



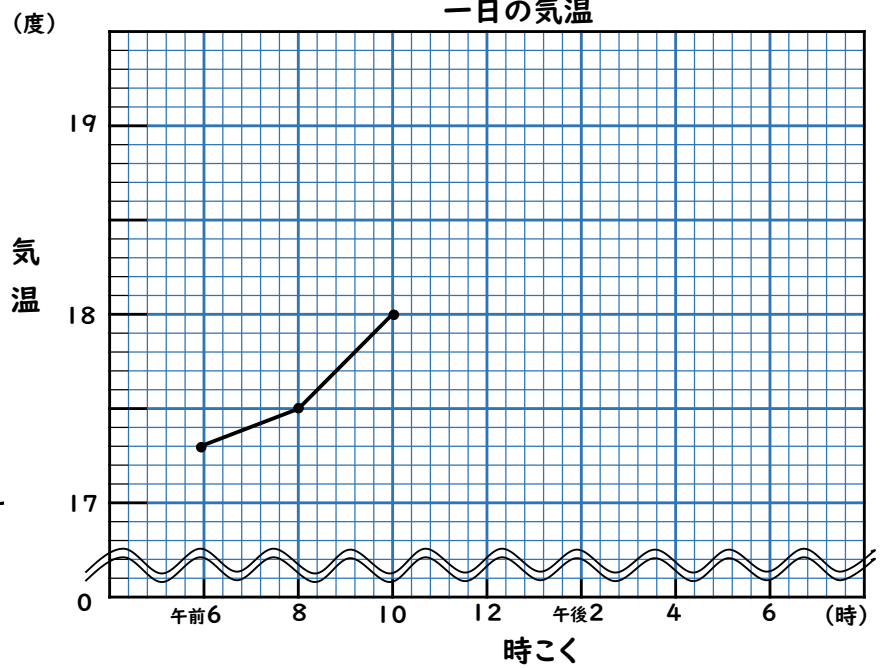
ステップ3 (学びを生かしてチャレンジ!)

3. 下のグラフの〰〰〰は、目もりの一部を^{はぶ}省いてある^{しるし}印です。グラフの続きをかくてみましょう。



1日の気温

時こく(時)	午前6	8	10	12	午後2	4	6
気温(度)	17.3	17.5	18.0	18.8	19.2	18.5	17.5



線のかたむきが小さいから、
変わり方がわかりにくいですね。

左のグラフと右のグラフをくらべて、
気が付いたことは何でしたか。

4. 右のグラフは、^{かなざわ}金沢市の月別の気温と^{すいりょう}こう水量を表したものです。

折れ線グラフが月別の気温を、
ばうグラフが月別のこう水量を表しています。

このグラフをよんでみましょう。

① こう水量がいちばん多かったのは、何月で何 mm ですか。

② 気温が一番^{ひく}低かったのは何月で、何度ですか。

③ グラフを見て気がついたことをひとつかきましょう。

④ 身のまわりで使われている折れ線グラフをみつけて、
何を表していたのかをかきましょう。

